



〒601-8022 京都市南区東九条松田町 6 2

NPO法人 **WORK'S**共同作業所

TEL (075) 682-3201

FAX (075) 682-3330

URL : www.mediawars.ne.jp/~saba

Eメール : saba@mediawars.ne.jp

2006年10月16日 第2刷

第33号 編集責任者 大崎雅彦

31回目のキャンプに参加して

岩本正一 永子

2006年9月1～3日にかけて車椅子と仲間の会のキャンプがありました。朝10時に迎えの車にヘルパーさん二人と、六月に脳梗塞で退院したばかりの夫と共に乗せて頂き会場につきました。2回目のでてこいランドは設備が良くて、今年も参加が多く2回に分けて行われました。一泊とまりの生活は有意義な楽しい一日です。流しそうめんや火焼きの焼き肉は格別においしく頂きました。今年はボランティアの大学生さんが沢山来てくださって、医学科の男の学生さんに、夫は日常に困っていた、お風呂へ二人で入れていただき大満足でした。今年沢山の応援の人達のお陰で有意義なキャンプでした。来年も強く約束しつつ・・・家へと送っていただきました。



障害児者のためのパソコン教室

大崎雅彦

亀岡市東部文化センターで4月から始まりました。障害児者のためのパソコン教室、月2回（隔週の土曜日の午前中）です。知的障害の人が中心で養護学校に通う人、近隣の作業所に通う人達、合計12名が参加しています。

内容はパソコンを使った色々なことを順番に試していこうということで、インターネットを見たり暑中見舞いのはがきを作ったり名刺を作ったりしています。

学校や作業所のない日を使いパソコンに馴染んでもらおう、興味があれば色々なことを覚えて新しいことに挑戦して難しかったことが簡単に出来るように

なるかもしれない、楽しい時間が過ごせるかもしれない、コンピュータって楽しいものだと思ってほしい、そんなことを願って、大崎は、土曜日の朝は自宅から15分の文化センターへ車を走らせます。

ビアガーデンに行きました

所員 松田光博

7月27日 暑い日の夕方ワークスの親睦会でビアガーデンが新都ホテルでありました。



僕は今年も幹事をしました。焼きそば、おでん、からあげ、枝豆、などいろいろ、バイキング形式でビールもジュースも飲み放題でした。

参加者は43人でした。いしょうけんめい参加費の計算をしています。とても楽しい一日でした。

←楽しそうな顔です。

矢吹さん 中嶋さん 八木君



ビアガーデンについて

所員 河野さつき

7月27日、毎年恒例ビアガーデンの幹事をしました。電話でのビアガーデンの予約や参加費などの集金作業があまりスムーズに行かず、いろんな人に手伝ってもらいながら何とか最後までやり遂げることができました。

参加者の皆さんは和んだ雰囲気ではいろんな話を楽しそうにされていたので、今年もビアガーデンを開催して良かったなと思いました。

反省点はビアガーデンの予約をふたり別々に2つしてしまったことです。



メールマガジン登録のお願い

ワークス共同作業所では皆さんにワークスをもっと知って頂くためにメールマガジンを発行しています。日常の様子や新しい情報などを掲載しています。登録はワークスのホームページから入れるようになっています。

<http://www.mediawars.ne.jp/~saba/>

芋堀の感想

所員 鈴木翔太



9月24日に瑞穂町にワークスが借りている畑へ行きました。

車組と観光バス組に別れていきました。

車組の人は最初は長い事車に乗っていました。とちゅうで寝た人もいました。気が付けば高速まで来ていました。

ついた頃には先に着いた人たちが芋を掘りはじめていました。みんな楽しそうにしていました。また機会があれば皆でやりたいです。ILクラブの人とも一緒でした、楽しかったです。



祇園祭り 山鉾巡行 インタビュー

7月17日に行われた祇園祭りの山鉾巡行に所員の松田光博さんと介助者の市川さんと参加しました。

その時の模様を介助者の市川さんのインタビューを交えてお届けします。

山鉾巡行に参加されてどうでしたか？感想を聞かせてください。

(松田さん)

その日は寒かったです。市川君と橋弁慶山を引っ張りました。楽しかったです。

来年もまた、やりたいです。

(市川さん)

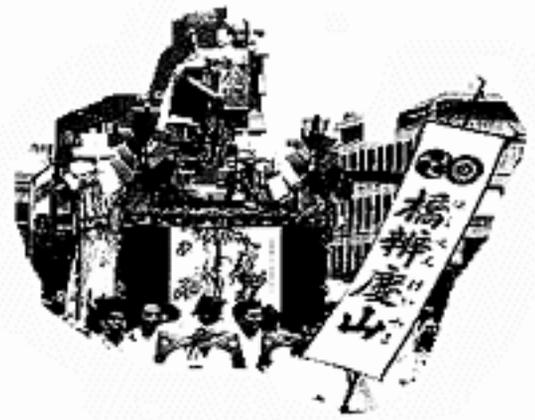
当日は朝から雨でした。途中からカッパを着て鉾を引きました。

橋弁慶山の人形がビニールをかぶっていたのが残念でした。

普段は車が走っているところを歩いて楽しかったです。

松田さんが寒そうにしていたのが印象的でした。

ご協力、ありがとうございました。



枝豆が売れました

八木 俊幸

ワークスが新たな挑戦として野菜作りを始めたことはみなさんもお存知だと思います。先日もみんなで芋ほりに行ったのですが、ここでは収穫された野菜が売れたことをご報告したいと思います。



10月10日の朝、ワークスにたくさんのお枝豆たちがやってきました。これらの枝豆はもちろんワークスがお借りしている畑で獲れたものです。売るほどたくさんあったので実際に売ってしまいました。ご近所の方や所員、J C I Lのスタッフのひとたちが買ってくれました。

無農薬で作っているので、スーパーなどで売っている野菜のように見た目は綺麗ではありません。しかし、味は天下一品です。自然の甘さが口いっぱい広がるのです。

みなさんにも無農薬の野菜を味わって頂きたいと思いました。ワークスでは今後も野菜作りを続けて行きたいと考えています。本当の自然の味をみなさまにお届けしたいとおもった一日でした。



こころのバリアフリー街頭啓発について

所員 荒木正幸

去る10月10日（火）13時より、四条河原町交差点の阪急百貨店前にてバリアフリー月間の街頭啓発が行われ、チラシとポケットティッシュを通行する方々に配布しました。ワークスからは所員6名と介助者3名が参加しました。当日は朝から抜けるような青空と汗ばむような陽気に恵まれ、地下鉄を利用して行くことになりました。大勢の人々が通り過ぎる中、いろいろな表情を見受けましたが、笑顔でチラシを受け取って下さったのは数えるほどでした。

まだまだ世間で障害者が抱えている問題に理解を持っていただくには、気の長い努力が必要なのではないでしょうか。改めて気の引き締まる思いがしました。

ワークスから現地まで無事に往復することが出来ましたが、多少の不手際がありましたことをこの場を借りてお詫びいたします。すみませんでした。

あしあと 5月23日から9月25日まで

- 5月23日 (火) バリアフリーファーム1回目
- 5月27日 (土) 10:00~12:00 亀岡市東部文化会館パソコン教室 応援開始
- 6月1日 (木) リサイクルパソコン再設定作業 50台 6月30日まで
- 6月10日 (土) 亀岡東文化センターにてパソコン教室 (障害者) (第3回)
- 6月13日 (火) 京都府ITサポートセンター運営協議会会議 (京都府庁) 14:00~16:00
- 6月13日 (火) バリアフリーファーム2回目矢吹さん運転で畑に行く、藤原、松田、中嶋
- 6月16日 (金) バリアフリーファームブログ開設「<http://blog.goo.ne.jp/j-works/>」
- 6月20日 (火) NPO法人自立支援事業所定期総会 (松の間)
- 6月24日 (土) 亀岡東文化センターにてパソコン教室 (障害者) (第4回)
- 7月3日 (月) 職場体験 春日丘中学校 7月7日まで
- 7月4日 (火) プロップステーション打ち合わせ、朝~14:00
- 7月7日 (金) バリアフリーファーム3回目
- 7月8日 (土) ~10日 (月) エアコン工事
- 7月8日 (土) 亀岡東文化センターにてパソコン教室 (障害者) (第5回)
- 7月14日 (金) バナナ頂く
- 7月18日 (火) 村瀬さんから頂いたウィナー+ワークス野菜 で昼食会を
- 7月19日 (水) 大雨でバリアフリーファームが水没
- 7月22日 (土) 亀岡東文化センターにてパソコン教室 (障害者) (第6回)
- 7月27日 (木) ビアガーデン
- 8月3日 (木) 京都府障害者ITセミナー開始
- 8月8日 (火) バリアフリーファーム4回目
- 8月9日 (水) ワークス号にカーステレオCD+カセットFMラジオ装備 (中古)
- 8月11日 (金) 夏休み8月18日まで (金)
- 8月12日 (土) 亀岡東文化センターにてパソコン教室 (障害者) (第7回)
- 8月26日 (土) 亀岡東文化センターにてパソコン教室 (障害者) (第8回)
- 9月9日 (土) 亀岡東文化センターにてパソコン教室 (障害者) (第9回)
- 9月16日 (土) 亀岡東文化センターにてパソコン教室 (障害者) (第10回)
- 9月19日 (火) 東和学区松田北町内会地域委員、地域の子ども110番に協力
- 9月24日 (日) バリアフリーファーム収穫イベント「いもほり」ILクラブと合同
- 9月25日 (月) 代休で休み

ハイビスカスから想いを馳せて



ハイビスカスはアオイ科ムクゲ属に属し、このアオイ科の間にはイチビ属、ゼニアオイ属（ゼラニウム）、タチアオイ属（タチアオイ、マーシュマロウ）、トロロアオイ属（オクラ、トロロアオイ<和紙のノリに使う>）、綿花等があります。マーシュマロウはその字の示す如く、昔は、この根っこからマシュマロを作ったそうです。

大変美味しかったようです。片栗の花の根っこから、片栗粉を採ったり（現在出回っている片栗粉は大半がジャガイモの澱粉からできているのだそうです）、葛の花の根っこから葛粉を採ったり（本葛）（スーパーなどで売られている葛粉は並葛といって、甘藷澱粉という薩摩芋などを原料としている）、蕨（ワラビ）の地下茎からワラビモチの原料を採りました。純粹の蕨粉（ワラビコ）は1キロ1万5千円するそうです。（安いワラビモチは芋の澱粉が混ざっているとか）

昔は夫々から独特の物を採り、植物の持ち味を生かした物が作られました。効率は悪かったようですが、其れが結構美味しかった物です。今は大量に作るために栽培し易い物で補われるようになりました。例えば澱粉物（片栗粉・葛粉・蕨粉）はじゃが芋や薩摩芋の澱粉から大半が作られる様になってしまいました。

化学調味料や化学甘味料もよく使われるようになりました。色んな物が人工的に作られるようになり、その分昔はなかったような症状の病気やアレルギーにかかる人が増えてきました。花粉症もその一つではないかと思えます。なるべくなら身体には、自然の物を採りいれたいものです。



編集後記

食いしん坊所員

今、共同作業所取り巻く環境が激変している。今までも作業所は法律上は福祉施設であったが、私たちにとっては「仕事場」であった。しかし、「施設」であるという部分だけが強調されはじめている。行政は「就労支援」という旗を振りかざし私たちから働く場所を奪おうとしている。行政のいう「就労支援」どれだけの障害者が適応できるのだろうか。